

戸田地区小中一貫校 推進委員会たより No.2

平成 29 年 3 月 発行
沼津市教育委員会事務局 教育企画課
所在地：沼津市御幸町 16-1
電 話：055-934-4821
F A X：055-931-8977
E-mail：kyouiku-ki@city.numazu.lg.jp

日頃より本市の教育行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

前号では、今後の戸田地区の学校の方向性として、戸田小・中学校を現在の施設を活用して小中一貫校化することについて、検討していることをお伝えしました。



今号では、東京都町田市にある小中一貫ゆくのき学園を、推進委員の皆様と視察した際の様子についてお知らせします。

町田市立小中一貫ゆくのき学園の様子

(1) ゆくのき学園の概要

- ・大戸小学校と武蔵岡中学校が、昭和 58 年、町田市北西部に併設した形で開校。
- ・児童生徒数の減少に伴い、平成 24 年に小学校 125 人、中学校 88 人、小中学校ともに全学年単学級という状態で小中一貫ゆくのき学園が開校。
- ・現在、小学校 168 人（6 学級）、中学校 81 人（3 学級）。

(2) 主な特徴

- ・既存の小学校施設を改修し、中学生が小学校の校舎へ入る施設一体型の小中一貫校。
- ・中学校は解体せず、特別教室（技術科など）を使用中。
- ・小学生は私服、中学生は制服。
- ・小学校校歌、中学校校歌に加え、学園歌がある。
- ・6-3 制。



<12月15日(火)算数・数学特別授業>8年生が6年生に算数を教えています。
8年生は時々悩みながらも楽しそうに教えていました。↓

※写真は、ゆくのき学園ホームページより抜粋。

視察当日の様子



小中一貫校化する前の小学校と中学校の名前も併せて掲示。



小学校の校舎に各校の校章と園のシンボルマークを掲げていました。



全体説明会の様子。



町田市教育委員会の職員から、施設についての説明。



小中の教員が1つの職員室で過ごせるように職員室を広げる改修を実施。



校内に2つある図書室のうちの1つの様子。



中学生数学の授業に小学校教員が加わり2人で指導する連携授業。



沼津市服部教育長も視察に参加。



音楽室には小学生用と中学生用それぞれの椅子を用意。

<これまでの成果と課題> ～ゆくのき学園研究紀要より抜粋～

- 小中2人の教員で授業を行う連携授業を実施することで、きめ細かな指導や教員の専門性を活かした指導が可能になり、意欲的に学習に取り組む児童生徒が増えた。
- いわゆる中1ギャップが見られなくなった。
- 小学生は中学生を目標にする、中学生は小学生を思いやるといった様子が多く見られている。
- 5年生からの入部で、部活動が活発になった。

- ▲小中学生が共用する特別教室は、小中学生それぞれの高さの椅子を用意する等の対策もしているが、準備や片付けに時間がかかる。
- ▲ゆくのき学園に新しく異動してきた教員は、小中一貫校での勤務経験がないため、慣れるまでに時間がかかる。
- ▲旧中学校の校舎の活用方法については、地域でも有効活用できるよう今後も検討を続ける。

今後、教育委員会では、視察の成果を、戸田地区の児童生徒にとってよりよい教育環境を整備するために役立てていきたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。

※次号は、新年度の推進委員会実施後の発行を予定しています。(時期未定)